

当院職員の新型コロナウイルス感染者の発生について（第3報）

当院職員の新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）まででお知らせいたしておりました、2名の職員につきましては、両名ともPCR検査で陰性が確認されました。1名は近日中に職場復帰予定、もう1名は自宅療養中です。1月8日以降、本日まで新規感染者は発生しておりません。1月21日をもって管轄保健所への関係者のPCR検査結果報告も終了となりました。

尚、第2報でお知らせした通り、他の全職員、全入院患者様のPCR検査を実施し陰性であった事を付け加えてご報告いたします。

この度の当院における新型コロナウイルス感染症発症により、患者様、ご家族様並びに関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことについて、お詫び申し上げます。また管轄の県南健康福祉センターを始めとする栃木県、並びに関係機関等の皆様には収束に向けて多大なるご尽力を頂戴き、心より厚く御礼申し上げます。

今後も、感染防御・拡大防止対策を強化・継続し、安心・安全な医療体制の整備に努めて参ります。皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年1月22日

医療法人心救会 小山富士見台病院

理事長 黒須 治一

院長 加藤 敏